# 第1会場

開会の辞 8:10~8:15

会長:藤村 幹 北海道大学大学院医学研究院 脳神経外科学教室

# シンポジウム 1 脳腫瘍:新規治療法の開発

8:15~9:10

座長:成田 善孝 国立がん研究センター中央病院 脳神経外科

中田 光俊 金沢大学医学部脳神経外科

S1-O1 患者由来脳腫瘍モデルの構築と臨床・基礎研究への応用

横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学 立石 **健祐** 

S1-O2 膠芽腫細胞におけるtRNA-Queuosine修飾の役割と治療標的としての可能性

 $^1$ 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、 $^2$ 東北大学大学院医学系研究科神経病態制御学分野相川 享 $^1$ 、安藤 大祐 $^2$ 、下田 由輝 $^1$ 、Sherif Rashad  $^2$ 、金森 政之 $^1$ 、遠藤 英徳 $^1$ 、新妻 邦泰 $^2$ 

S1-03 IDH変異型神経膠腫のポリ(ADP-リボース)による細胞死の解明

1東京大学医学部脳神経外科、

<sup>4</sup>Pappas Center for Neuro-Oncology, Department of Neurology, Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School 北川陽介¹、Ali Nasser²、Ethan Wetzel²、Ami Kobayashi³、Julie Miller⁴、Hiroaki Wakimoto²、Daniel Cahill²

S1-O4 がん免疫療法における多様なCAR発現免疫細胞の機能を評価可能なトランスジェニックマウスモデルの開発

 $^1$ 九州大学大学院医学研究院脳神経外科、 $^2$ カリフォルニア大学サンフランシスコ校、 $^3$ アメリカ国立がん研究所 波多江 龍亮 $^1$ 、ワッチメーカー パイエル $^2$ 、山道 茜 $^2$ 、チェワラバイ キース $^2$ 、寺部 正記 $^3$ 、岡田 秀穂 $^2$ 

S1-05 ZFTA融合遺伝子はRNA processingの異常を誘導する

1新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、2佐渡総合病院脳神経外科、

<sup>3</sup>Department of Pediatrics, University of Alabama at Birmingham, Birmingham, AL, USA.

渡邉 潤1、棗田 学1、温 城太郎2、塚本 佳広1、大石 誠1、橋詰 倫太郎3

S1-06 SLFN11で層別化した高リスク髄芽腫に対するATR-Chk1阻害治療の検討

 $^{1}$ 群馬大学医学部脳神経外科、 $^{2}$ 群馬大学 臨床薬理学、 $^{3}$ 群馬大学医学部附属病院 脳神経外科、

 $^4$ 愛媛大学 生化学・分子遺伝学、 $^5$ 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

中田 聡 $^1$ 、中田 亜紀 $^2$ 、大澤 祥 $^3$ 、天笠 雄太 $^2$ 、八島 秀明 $^2$ 、荒木 拓也 $^2$ 、村井 純子 $^4$ 、棗田 学 $^5$  大宅 宗 $^{-1}$ 

# シンポジウム2 脳腫瘍:ゲノム解析の臨床応用

9:15~10:10

座長: **園田 順彦** 山形大学医学部脳神経外科 **吉本 幸司** 九州大学医学部脳神経外科

S2-01 臨床試験における脳腫瘍の分子診断とその役割

京都大学医学部脳神経外科

荒川 芳輝

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup>Department of Neurosurgery, Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School,

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup>Department of Neurology, Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School,

#### S2-02 Molecular glioblastomaの生命予後は組織学的悪性度とTP53変異で層別化される

- <sup>1</sup> 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科、<sup>2</sup> 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科病理学分野、
- 3九州大学大学院医学研究院脳神経外科、<sup>4</sup>鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経外科学分野、
- 5 産業医科大学脳神経外科

牧野 隆太郎 ¹、比嘉 那優大 ¹、赤羽 俊章 ²、米澤 大 ¹、内田 裕之 ¹、髙城 朋子 ¹、霧島 茉莉 ²、横山 勢也 ²、尾辻 亮介 ³、藤岡 寛 ³、空閑 太亮 ³、黒崎 雅道 ⁴、山本 淳考 ⁵、吉本 幸司 ³、谷本 昭英 ²、花谷 亮典 ¹

#### S2-03 当院における神経膠腫遺伝子診断の実際と課題

名古屋大学脳神経外科

青木 恒介、大岡 史治、前田 紗知、出口 彰一、芝 良樹、木村 啓佑、山本 諒、那波 茂晃、 齋藤 竜太

#### S2-04 がん遺伝子パネル検査を用いた髄膜腫の遺伝学的解析と治療法の開発

<sup>1</sup>藤田医科大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>藤田医科大学 腫瘍医学研究センター 大場 茂生<sup>1</sup>、滝本 哲也<sup>2</sup>、杉原 英志<sup>2</sup>、山田 勢至<sup>2</sup>、佐谷 秀行<sup>2</sup>、廣瀬 雄一<sup>1</sup>

#### S2-05 自家腫瘍ワクチン治療を受けた初発膠芽腫患者の予後を予測する分子発現の組み合わせの検討

筑波大学医学医療系脳神経外科

石川  $\mathcal{C}^{-1}$ 、芥川 和樹<sup>1</sup>、山田 依里佳<sup>1</sup>、杉井 成志<sup>1</sup>、三木 俊一郎<sup>1</sup>、松田 真秀<sup>1</sup>

# S2-06 再発膠芽腫を対象とする long noncoding RNA TUG 1を標的とした核酸治療薬の第1相試験(医師主導治験)

<sup>1</sup>名古屋大学脳神経外科、<sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍生物学、<sup>3</sup>京都大学脳神経外科、

4国立がんセンター中央病院脳脊髄腫瘍科

齋藤 竜太 $^1$ 、大岡 史治 $^1$ 、出口 彰一 $^1$ 、芝 良樹 $^1$ 、山口 純矢 $^1$ 、佐藤 綾耶 $^1$ 、新城 恵子 $^2$ 、荒川 芳輝 $^3$ 、成田 善孝 $^4$ 、近藤 豊 $^2$ 

# シンポジウム3 もやもや病・AVM研究の最前線

10:15~11:10

座長: 高橋 淳 近畿大学医学部脳神経外科

赤川 浩之 東京女子医科大学脳神経外科

#### S3-01 RNF213の rare variant のもやもや病における臨床的意義

<sup>1</sup>東京大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>JCHO東京新宿メディカルセンター脳神経外科

宮脇 哲 $^1$ 、虎澤 誠英 $^1$ 、今井 英明 $^2$ 、本郷 博貴 $^1$ 、小川 正太郎 $^1$ 、平野 雄大 $^1$ 、酒井 優 $^1$ 、小泉 聡 $^1$ 、小野 秀明 $^1$ 、齊藤 延人 $^1$ 

## S3-02 もやもや病における脳血管 negative remodeling と RNF213変異および術後病態との関連

北海道大学脳神経外科

内野 晴登1、伊東 雅基1、藤村 幹1

#### S3-03 もやもや病の病態における免疫恒常性の破綻と免疫関連バイオマーカーの探索

- 1広南病院脳神経外科、<sup>2</sup>東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、
- $^3$ 上智大学大学院理工学研究科化学領域有機化学研究グループ、 $^4$ 東北大学大学院医工学研究科病態液性制御学分野、
- $^5$ 東北大学大学院医学系研究科免疫学分野、 $^6$ 北海道大学大学院医学研究院脳神経外科、
- 7東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学分野

田代 亮介 $^1$ 、大友 真優子 $^2$ 、尾崎 弾 $^2$ 、冨永 慶太 $^2$ 、鹿毛 淳史 $^1$ 、井上 智夫 $^2$ 、臼杵 豊展 $^3$ 、阿部 高明 $^4$ 、石井 直人 $^5$ 、藤村 幹 $^6$ 、冨永 悌二 $^2$ 、新妻 邦泰 $^7$ 、遠藤 英徳 $^2$ 

# S3-04 Functional characterization of variants found in Japanese patients with hereditary hemorrhagic telangiectasia

- <sup>1</sup>東京女子医科大学脳神経外科、<sup>2</sup>Krembil Brain Institute, University Health Hospitall, Unicersity of Tronto、
- 3東京女子医大総合医科学研究所、4北海道大学小児科、5東京女子医科大学循環器小児・成人先天性心疾患科、
- <sup>6</sup>聖路加国際病院脳神経外科、<sup>7</sup>聖路加国際病院神経血管内治療科、<sup>8</sup>医療法人社団葵会 柏たなか病院 脳神経外科、
- 9国立成育医療研究センター放射線診療部、10慶應義塾大学医学部小児科、11慶應義塾医学部小児科

森田 修平 $^1$ 、野村 俊介 $^2$ 、東 剣虹 $^3$ 、永井 礼子 $^4$ 、古谷 喜幸 $^5$ 、稲井 慶 $^5$ 、井上 龍也 $^6$ 、新見 康成 $^7$ 、飯塚 有応 $^8$ 、堤 義之 $^9$ 、石崎 怜奈 $^{10}$ 、山岸 敬幸 $^{11}$ 、川俣 貴一 $^1$ 、赤川 浩之 $^1$ 

#### S3-05 成人もやもや病における間接バイパスの早期発達とRNF213遺伝子変異についての解析

新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

鈴木 倫明 $^1$ 、藤原 秀元 $^1$ 、岡田 正康 $^1$ 、大倉 良太 $^1$ 、長谷川 仁 $^1$ 、大石 誠 $^1$ 

#### S3-06 2型炎症因子 GATA2と RNF213 変異は中大脳動脈狭窄からもやもや病へのシフトに関連する

<sup>1</sup>京都大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科

峰晴 陽平 $^1$ 、笹ヶ迫 知紀 $^1$ 、朴 実樹 $^2$ 、中嶋 広太 $^1$ 、菊池 隆幸 $^1$ 、大川 将和 $^1$ 、池堂 太一 $^1$ 、千原 英夫 $^1$ 、舟木 健史 $^1$ 、荒川 芳輝 $^1$ 

教育講演 11:15~12:05

共催:株式会社メディカ・ライン

座長:木内 博之 山梨大学医学部 脳神経外科学講座

#### EL RNF213遺伝子欠損動物等を用いた脳動脈瘤病態解析

東京慈恵会医科大学薬理学講座 青木 友浩

# ランチョンセミナー1

12:20~13:20

共催: エーザイ株式会社 / バイオジェン・ジャパン株式会社

座長:齊藤 延人 東京大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

LS1 抗アミロイド抗体薬の出現により認知症診療はどう変わる?―レケンビ自験例を中心とした考察―

社会医療法人 禎心会 札幌禎心会病院 德田 禎久

### 議事総会・次期会長挨拶

13:30~13:50

司会: 藤村 幹 北海道大学大学院医学研究院 脳神経外科学教室

### シンポジウム4 革新的治療法の開発

13:55~14:50

座長: 堀江 信貴 広島大学医学部脳神経外科 川堀 真人 北海道大学 脳神経外科

## S4-01 脳神経外科領域における Brain machine interface (BMI) の役割と未来

 $^1$ 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学、 $^2$ 大阪大学大学院医学系研究科神経情報学 貴島 晴 $\hat{\mathbf{p}}^1$ 、柳澤 琢史 $^2$ 、谷 直樹 $^1$ 、HUI MING KHOO $^1$ 、押野 悟 $^1$ 

#### S4-02 中枢神経疾患に対する幹細胞治療のMolecular mechanism

北海道大学脳神経外科 川堀 真人 $^1$ 、藤村 幹 $^1$ 

#### S4-03 ミトコンドリア転移による神経保護・神経再生療法の構築

- 1広南病院脳神経外科、2東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、
- <sup>3</sup>Department of Neurology, The University of Texas Health Science Center at Houston,
- 4東北大学大学院医学系研究科神経外科先端治療開発学分野

田代 亮介 $^1$ 、北村 佑樹 $^2$ 、尾崎  ${\rm \vec \mu}^2$ 、Aronowski Jaroslow $^3$ 、Joo Eun Jung $^3$ 、新妻 邦泰 $^4$ 、遠藤 英徳 $^2$ 

### S4-04 免疫寛容動物モデル Immuno-tolerance system による人工移植材料の設計と性能評価方法の 提案

地域医療振興協会練馬光が丘病院

宮内 浩

#### S4-05 PDGF-Bナノ粒子を用いた急性期脳梗塞の新規治療法の開発

 $^1$ 九州大学大学院医学研究院脳神経外科、 $^2$ 原三信病院脳神経外科、 $^3$ 九州大学先端医療オープンイノベーションセンター 辛島 聡志 $^1$ 、有村 公 $^1$ 、高岸 創 $^2$ 、波多江 龍亮 $^1$ 、楢原 佐由子 $^3$ 、河野 喬仁 $^3$ 、村田 正治 $^3$ 、吉本 幸司 $^1$ 

#### S4-06 虚血性脳卒中発症前のトレッドミル運動の年齢依存性保護効果

1山梨大学医学部脳神経外科、

<sup>2</sup>Neuroprotection Research Laboratory, Departments of Radiology and Neurology, Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School

福田 憲人 $^1$ 、荒井 健 $^2$ 、吉岡 秀幸 $^1$ 、堀内 諒 $^1$ 、舘岡 達 $^1$ 、橋本 幸治 $^1$ 、木内 博之 $^1$ 、Eng Lo $^2$ 

# シンポジウム5 脳腫瘍の遺伝子解析

14:55~15:49

座長:廣瀬 雄一 藤田医科大学医学部脳神経外科

武笠 晃丈 熊本大学医学部脳神経外科

#### S5-01 Grade 3/4 IDH-mutant astrocytomaの臨床学的および分子学的特徴

<sup>1</sup> 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科、<sup>2</sup> 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科病理学分野、

<sup>3</sup>九州大学大学院医学研究院脳神経外科、<sup>4</sup>産業医科大学脳神経外科

比嘉 那優大 $^1$ 、赤羽 俊章 $^2$ 、牧野 隆太郎 $^1$ 、米澤 大 $^1$ 、霧島 茉莉 $^2$ 、空閑 太亮 $^3$ 、山本 淳考 $^4$ 、吉本 幸司 $^3$ 、谷本 昭英 $^2$ 、花谷 亮典 $^1$ 

#### S5-02 GenMine TOP® データを活用した glioblastoma, IDH-wildtype の RNA 解析

<sup>1</sup>岡山大学大学院 脳神経外科、<sup>2</sup>岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター

家護谷 泰仁  $^1$ 、大谷 理浩  $^1$ 、池町 涼介  $^1$ 、大前 凌  $^1$ 、西垣 翔平  $^1$ 、梅田 剛志  $^1$ 、外間 まどか  $^1$ 、井上 陽平  $^1$ 、井本 良二  $^1$ 、水田 克  $^1$ 、劒持 直也  $^1$ 、平野 秀一郎  $^1$ 、石田 穣治  $^1$ 、冨田 秀太  $^2$ 、遠西 大輔  $^2$ 、田中 將太  $^1$ 

#### S5-03 膠芽腫患者の血中exosomal microRNAの発現解析-バイオマーカーとしての可能性-

 $^1$ 愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学、 $^2$ 北海道大学遺伝子病制御研究所幹細胞生物学分野

山下 大介¹、大塚 翔¹、柴垣 慶一¹、大塚 祥浩¹、西川 真弘¹、末廣 諭¹、井上 明宏¹、渡邉 英昭¹、近藤 亨²、國枝 武治¹

#### S5-04 RNA シーケンスに基づく IDH野生型膠芽腫の包括的なマイクロバイオーム解析

<sup>1</sup>京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経機能再生外科学、<sup>2</sup>愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫制御 TR 分野、

 $^{3}$ 愛知県がんセンター病院 遺伝子病理診断部、 $^{4}$ 岡山大学大学院 脳神経外科

岡本 貴成  $^{1,2}$ 、真砂 勝泰  $^{2,3}$ 、松下 博和  $^2$ 、水田 亮  $^{2,4}$ 、大谷 理浩  $^4$ 、鎌田 一晃  $^1$ 、谷山 市太  $^1$ 、山中 巧  $^1$ 、髙橋 義信  $^1$ 、佐々木 英  $^{-2}$  、伊達 勲  $^4$  、田中 將太  $^4$  、橋本 直哉  $^1$ 

#### S5-05 悪性髄膜腫の網羅的遺伝子発現解析に基づく治療標的分子経路の解明

 $^1$ 済生会横浜市東部病院脳神経外科、 $^2$ 藤田医科大学 腫瘍医学研究センター、 $^3$ 慶應義塾大学病院 腫瘍センター、

 $^4$ 慶應義塾大学医学部 脳神経外科、 $^5$ 東京歯科大学市川総合病院 脳神経外科

笹尾 亮太 $^1$ 、滝本 哲也 $^2$ 、中村 康平 $^3$ 、四十物 絵里子 $^3$ 、戸田 正博 $^4$ 、西原 浩史 $^3$ 、佐谷 秀行 $^2$ 、佐々木 光 $^5$ 

# S5-06 髄膜腫におけるp16/MTAP免疫染色によるCDKN2A/B status評価の有用性

<sup>1</sup>九州大学大学院医学研究院脳神経外科、<sup>2</sup>九州大学大学院医学研究院形態機能病理学、

3岡山大学大学院医歯薬総合研究科病理学

尾辻 亮介¹、藤岡 寬¹、波多江 龍亮¹、空閑 太亮¹、中溝 玲¹、成富 文哉²、山元 英崇³、吉本 幸司¹

海外特別講演 15:55~16:45

座長: 遠藤 英徳 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

IL The molecular pathology and targeted treatment of Moyamoya Disease - An update and ongoing developments

Department of Neurology, Samsung Medical Center Oh Young Bang

# イブニングセミナー エンドセリンのUp To Date

16:55~17:55

共催: ネクセラファーマジャパン株式会社

座長: 藤村 幹 北海道大学大学院医学研究院 脳神経外科学教室

ES-1 エンドセリンの病態生理学的役割

神戸薬科大学 臨床薬学研究室/ 神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 江本 憲昭

ES-2 クラゾセンタンを中心としたくも膜下出血の周術期管理

東北大学大学院医工学研究科 生体再生医工学講座 神経再建医工学分野/ 東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経病態制御学分野 新妻 邦泰

# 第2会場

# 一般口演 1 脳血管障害・臨床

8:50~9:20

座長: 宮脇 哲 東京大学 脳神経外科

01-01 もやもや病脳表くも膜における間葉系幹細胞内因性発現一経頭蓋/経硬膜側副血行路発達との関連について

<sup>1</sup>北海道大学脳神経外科、<sup>2</sup>小樽市立病院脳神経外科

本多 泰士1、伊東 雅基2、川堀 真人1、内野 晴登1、藤村 幹1

O1-O2 術中ICG蛍光血管造影で観察される脳表ICG漏出はもやもや病直接血行再建術後の過灌流現象を 予見する

 $^1$ 北海道大学脳神経外科、 $^2$ 小樽市立病院脳神経外科

伊東 雅基1.2、内野 晴登1、藤村 幹1

01-03 もやもや病に対する直接バイパス術後の脳血流評-術後一過性神経脱落症状の意義-

<sup>1</sup>香川大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>高松赤十字病院脳神経外科

福家 共 $D^{12}$ 、岡内 正信 $^1$ 、菅田 峻光 $^1$ 、鈴木 健太 $^1$ 、藤森 健司 $^1$ 、畠山 哲宗 $^1$ 、新堂 敦 $^2$ 、川西 正彦 $^1$ 、香川 昌弘 $^2$ 、三宅 啓介 $^1$ 

01-04 Multiphase ASLを用いたM1閉塞の機序の鑑別

 $^1$ 釧路労災病院脳神経外科、 $^2$ 北海道大学脳神経外科、 $^3$ 札幌柏葉会病院、 $^4$ 小樽市立病院脳神経外科 伊藤 康裕 $^1$ 、杉山 拓 $^2$ 、寺坂 俊介 $^3$ 、松澤 等 $^3$ 、中山 若樹 $^3$ 、伊東 雅基 $^4$ 、丸一 勝彦 $^3$ 、藤村 幹 $^2$ 

01-05 脳血管内治療における CYP2C19遺伝子多型検査と抗血小板療法の実際

<sup>1</sup>京都大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科

大川 将和 $^1$ 、池堂 太 $^{-1}$ 、西 良輔 $^2$ 、松川 爽 $^1$ 、千原 英夫 $^1$ 、菊池 隆幸 $^1$ 、坂井 千秋 $^1$ 、荒川 芳輝 $^1$ 

### 一般口演2 脳血管障害の創薬研究

9:25~10:01

座長:緒方 敦之 佐賀大学 脳神経外科

02-01 IL-27の欠損と急性期脳梗塞における神経保護効果の関連

 $^1$ 佐賀大学医学部脳神経外科、 $^2$ 医療法人社団杠葉会 もろどみ中央病院脳神経外科、

3佐賀大学医学部分子生命科学講座免疫学分野

緒方 敦之  $^1$ 、古川 隆  $^1$ 、伊藤 寬  $^1$ 、前山 元  $^1$ 、中原 由紀子  $^2$ 、吉岡 史隆  $^1$ 、増岡 淳  $^1$ 、三宅 靖延  $^3$ 、吉田 裕樹  $^3$ 、阿部 竜也  $^1$ 

O2-O2 マウスにおけるTRPV4チャネル不活性化による局所脳冷却の抗虚血効果

 $^1$ 山口大学大学院医学系研究科脳神経外科、 $^2$  岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理部門 森 尚昌 $^1$ 、藤山 博史 $^1$ 、藤山 雄一 $^1$ 、岡崎 光希 $^1$ 、井上 貴雄 $^1$ 、岡 史朗 $^1$ 、篠山 瑞也 $^1$ 、野村 貞宏 $^1$ 、富永 真琴 $^2$ 、鈴木 倫保 $^1$ 、石原 秀行 $^1$ 

O2-O3 D-アロースによる抗脳浮腫作用: 炎症性サイトカインへの影響に着目して

 $^1$ 高松赤十字病院脳神経外科、 $^2$ 香川県立保健医療大学、 $^3$ 川崎医科大学、 $^4$ 香川大学医学部脳神経外科 入江 恵一郎 $^1$ 、丸山 恵美 $^2$ 、石川 舞 $^2$ 、中村 丈洋 $^3$ 、三宅 啓介 $^4$ 

02-04 ヒト脳毛細血管内皮細胞を用いた鉄毒性に対するオレイン酸の保護効果の検証

浜松医科大学脳神経外科

坂本 量哉1、神尾 佳宣1、山崎 友裕1、黒住 和彦1

#### O2-O5 カルベノキソロンはアストロサイトにおいて Drd2-PKA を介して保護作用を呈する

1神戸大学医学部脳神経外科、2名谷病院脳神経外科

池内 佑介 $^1$ 、甲田 将章 $^1$ 、細田 弘吉 $^2$ 、山下 俊輔 $^1$ 、庄瀬 裕康 $^1$ 、山西 俊介 $^1$ 、長嶋 宏明 $^1$ 、田中 一寬 $^1$ 、藤田 敦史 $^1$ 、篠山 隆司 $^1$ 

### O2-O6 脳出血血腫除去モデルに対するアルギン酸を足場材とした幹細胞腔内投与治療による神経保護作 用の検討

北海道大学大学院医学研究科 脳神経外科

李 峥¹、栗栖 宏多¹、川堀 真人¹、藤村 幹¹

#### 一般口演3 脳腫瘍:遺伝子解析①

10:05~10:35

座長:橋本 直哉 京都府立医科大学医学部脳神経外科

#### 03-01 悪性神経膠腫に対する遺伝子パネル検査の有用性

 $^1$ 慶應義塾大学医学部脳神経外科、 $^2$ 東京歯科大学市川総合病院脳神経外科 北村 洋平 $^1$ 、佐々木 光 $^2$ 、田村 亮太 $^1$ 、植田 良 $^1$ 、戸田 正博 $^1$ 

#### O3-O2 空間的マルチサンプリングによる IDH 変異グリオーマの腫瘍内不均一性と悪性転化の解析

<sup>1</sup> 岡崎市民病院脳神経外科、<sup>2</sup>名古屋大学脳神経外科、<sup>3</sup>一宮市立市民病院脳神経外科、

4静岡県立静岡がんセンター脳神経外科

木村 啓佑 $^1$ 、青木 恒介 $^2$ 、前田 紗知 $^2$ 、山本 諒 $^3$ 、本村 和也 $^4$ 、大岡 史治 $^2$ 、出口 彰一 $^2$ 、芝 良樹 $^2$ 、滝戸 悠平 $^2$ 、那波 茂晃 $^2$ 、齋藤 竜太 $^2$ 

#### 03-03 TACC以外のパートナー遺伝子をもつFGFR fusion gliomaの病理組織学的検討と遺伝子異常背景

- $^1$  鹿児島大学病院腫瘍センター、 $^2$  鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学、
- <sup>3</sup> 鳥取大学脳神経医科学講座脳神経外科学分野、<sup>4</sup>九州大学大学院医学研究院脳神経外科、
- 5 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科病理学分野

赤羽 俊章 $^1$ 、比嘉 那優大 $^2$ 、牧野 隆太郎 $^2$ 、米澤 大 $^2$ 、黒崎 雅道 $^3$ 、吉本 幸司 $^4$ 、花谷 亮典 $^2$ 、谷本 昭英 $^5$ 

#### O3-04 当科におけるBRAFV600E mutant Epithelioid glioblastomaの3症例の検討

 $^1$ 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、 $^2$ 新潟大学脳研究所病理学分野

塚本 佳広¹、松永 光輔¹、岡田 拓也¹、熊谷 駿介¹、渡邉 潤¹、棗田 学¹、清水 宏²、他田 真理²、柿田 明美²、大石 誠¹

#### O3-O5 中枢神経原発悪性リンパ腫の診断における髄液liquid biopsyの実用性に関する前向き研究

名古屋大学脳神経外科

出口 彰一、山口 純矢、纐纈 雄太、那波 茂晃、滝戸 悠平、芝 良樹、青木 恒介、大岡 史治、 齋藤 竜太

### 一般口演4 脳腫瘍:遺伝子解析②

10:40~11:10

座長:田中 將太 岡山大学医学部脳神経外科

# O4-O1 Pleomorphic xanthoastrocytoma における、初発-再発腫瘍間の分子生物学的比較 - Dabrafenib/Trametinib併用療法で治療した1例-

- <sup>1</sup>秋田大学大学院脳神経外科、<sup>2</sup>由利組合総合病院脳神経外科、<sup>3</sup>秋田県立循環器・脳脊髄センター脳神経外科、
- <sup>4</sup>秋田県立循環器・脳脊髄センター研究所 脳神経病理学研究部、<sup>5</sup>久留米大学医学部病理学講座、
- $^6$ 秋田大学医学部病院 病理診断科、 $^7$ 国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科、 $^8$ 地方独立行政法人秋田県立病院機構 阿部 真 $\dot{a}^1$ 、小野 隆裕 $^1$ 、舘岡 翔人 $^2$ 、師井 淳太 $^3$ 、宮田 元 $^4$ 、古田 拓也 $^5$ 、森坪 麻友子 $^5$ 、南條 博 $^6$ 、成田 善孝 $^7$ 、清水 宏明 $^8$

# O4-O2 Diffuse pediatric-type high-grade glioma, H3-wildtype and IDH-wildtypeの臨床的・分子学的特徴の検討

<sup>1</sup> 岡山大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>順天堂大学医学部 小児科・思春期科、<sup>3</sup>杏林大学医学部 病理学教室、

<sup>4</sup>埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科、<sup>5</sup>大阪市立総合医療センター 小児血液・腫瘍内科、

<sup>6</sup>東京大学医学部附属病院 小児科、<sup>7</sup>国立成育医療研究センター 病理診断部、<sup>8</sup>公立富岡総合病院 病理診断科

井上 陽平¹、大谷 理浩¹、石田 穣治¹、宮平 憲²、藤井 明日香²、日比谷 優子³、松下 裕子³、里見 介史³、福岡 講平⁴、山崎 夏維⁵、中野 嘉子⁶、義岡 孝子 $^7$ 、平戸 純子 $^8$ 、田中 將太¹、市村 幸一 $^3$ 

# O4-O3 IDH1 R132C変異を有する成人型びまん性膠腫における生殖細胞系列TP53変異の検討ー Li-Fraumeni syndromeの関連性について

宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野

山下 真治¹、松元 文孝¹、河野 智樹¹、河野 朋宏¹、奥山 洋信¹、横上 聖貴¹、沖田 典子¹

#### O4-O4 高齢者膠芽腫患者に特異的に発現する新規miRNA及び標的遺伝子の発現解析

 $^1$ 愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学、 $^2$ 北海道大学 遺伝子病制御研究所 幹細胞生物学分野 大塚 翔 $^1$ 、山下 大 $\upgamma^1$ 、大塚 祥浩 $^1$ 、西川 真弘 $^1$ 、末廣 諭 $^1$ 、井上 明宏 $^1$ 、渡邉 英昭 $^1$ 、近藤 亨 $^2$ 、國枝 武治 $^1$ 

#### O4-05 Butterfly glioblastoma 発生起源の検討:大脳半球発生なのか?

<sup>1</sup>北里大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>北里大学医学部 DNA 実験センター

柴原 一陽 $^{1}$ 、重枝 諒太 $^{1}$ 、谷畑 葉子 $^{1}$ 、藤谷 和子 $^{2}$ 、犬飼 円 $^{1}$ 、佐藤 澄人 $^{1}$ 、秀 拓一郎 $^{1}$ 、隈部 俊宏 $^{1}$ 

### ランチョンセミナー2

12:20~13:20

共催:第一三共株式会社

座長: 冨永 悌二 東北大学

#### LS2 焦点てんかんのメカニズム

札幌医科大学

三國 信啓

## 一般口演5 脳腫瘍:新規治療①

13:55~14:31

座長: 黒住 和彦 浜松医科大学医学部脳神経外科

#### O5-O1 WRN阻害療法は膠芽腫幹細胞を抑制する

<sup>1</sup>大分大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School 札場 博貴<sup>1</sup>、脇本 浩明<sup>2</sup>、Robert L. Martuza<sup>2</sup>、Samuel D. Rabkin<sup>2</sup>

#### 05-02 tRNA modifications drive glioma oncogenesis and are targets for therapy

 $^1$ 東北大学医工学研究科、 $^2$ 岩手県立中央病院脳神経外科、 $^3$ 東北大学医学系研究科 Sherif Rashad  $^1$ 、中屋敷 諄 $^2$ 、永井 新 $^3$ 、Abdulrahman Mousa  $^3$ 、新妻 邦泰 $^1$ 

#### O5-O3 膠芽腫幹細胞において高発現する CD146の多機能性についての検討

高知大学医学部脳神経外科

藤田 昇平、八幡 俊男、福井 直樹、田村 康晃、川西 裕、西本 祥大、上羽 哲也

#### 05-04 ベルベリン併用5-アミノレブリン酸蛍光力学診断の可能性

<sup>1</sup>愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学、<sup>2</sup>市立宇和島病院脳神経外科

大塚 祥浩¹、末廣 諭¹、井上 明宏¹、山下 大介¹、西川 真弘¹、尾崎 沙耶²、渡邉 英昭¹、 國枝 武治¹

#### 05-05 高悪性度髄膜腫における EZH2発現と阻害薬投与による治療効果の検討

北海道大学脳神経外科

伊師 雪友、大木 聡悟、山口 秀、藤村 幹

#### 05-06 異型脈絡叢乳頭腫オルガノイドモデルを用いた薬剤感受性の検討

名古屋大学脳神経外科

前田 紗知、大岡 史治、竹内 和人、永田 雄一、青木 恒介、出口 彰一、芝 良樹、木村 啓佑、 山本 諒、滝戸 悠平、那波 茂晃、齋藤 竜太

### 一般口演6 脳血管障害の病態研究

14:40~15:16

座長:村岡 真輔 名古屋大学 脳神経外科

#### 06-01 2型糖尿病マウスにおける脳低灌流時の側副血行障害と白血球動態に関する研究

- 1広南病院脳神経外科、2東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、
- <sup>3</sup>Department of Neurological Surgery, University of California San Francisco

佐藤 吉通<sup>1</sup>、鹿毛 淳史<sup>1</sup>、加藤 侑哉<sup>2</sup>、西嶌 秦生<sup>2</sup>、Jialing Liu<sup>3</sup>、遠藤 英徳<sup>2</sup>

#### O6-O2 加齢マウスのSAH後EBIは腸内細菌叢の若齢化により抑制される

 $^{1}$ 公立学校共済組合近畿中央病院脳神経外科、 $^{2}$ 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学福田 竜丸 $^{1}$ 、高垣 匡寿 $^{2}$ 、中村 元 $^{2}$ 、尾崎 友彦 $^{2}$ 、貴島 晴彦 $^{2}$ 

### O6-O3 ゼラチンスポンジ挿入による急性上矢状静脈洞閉塞ラットモデルにおける脳血流の経時的変化と 側副血行路の発達

- <sup>1</sup>秋田県立循環器・脳脊髄センター脳神経外科、<sup>2</sup>秋田大学大学院脳神経外科、
- <sup>3</sup>秋田大学大学院形態解析学・器官構造学講座

濵崎 亮<sup>1</sup>、阿部 考貢<sup>2</sup>、小野 隆裕<sup>2</sup>、板東 良雄<sup>3</sup>、清水 宏明<sup>2</sup>

# 06-04 マウスくも膜下出血後早期脳損傷における tenascin-C 発現抑制を介したクラゾセンタンの脳保護効果

三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学

川北 文博 1、青木 一晃 1、箱崎 浩一 1、鈴木 秀謙 1

#### 06-05 Prostaglandin E2 EP1受容体の阻害によるくも膜下出血後の早期脳損傷の軽減効果の検証

 $^1$ 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座、 $^2$ 済生会福岡総合病院 脳神経外科、 $^3$ 有明成仁病院 脳神経外科 田嶋 恒三 $^1$ 、植川 顕 $^1$ 、内川 裕貴 $^1$ 、岳元 裕臣 $^1$ 、賀耒 泰之 $^1$ 、河野 隆幸 $^2$ 、長谷川 雄 $^3$ 、武笠 晃丈 $^1$ 

#### 06-06 実験的くも膜下出血の超早期における微小血栓症による早期脳損傷

<sup>1</sup>岐阜大学脳神経外科、<sup>2</sup>岐阜薬科大学薬効解析学教室

熊谷 昌紀  $^1$ 、江頭 裕介  $^1$ 、佐々木 望  $^1$ 、松原 博文  $^1$ 、榎本 由貴子  $^1$ 、出雲 剛  $^1$ 、原 英彰  $^2$ 、嶋澤 雅光  $^2$ 

### 一般口演7 細胞治療・組織再生・病態修飾

15:20~15:44

座長: 栗柄 宏多 北海道大学 脳神経外科

#### O7-O1 PTPN2O欠損マウスにおける脈絡叢のアミロイドβ除去機構への関与

<sup>1</sup>順天堂大学医学部脳神経外科、<sup>2</sup>順天堂東京江東高齢者医療センター脳神経外科、<sup>3</sup>済生会川口総合病院脳神経外科、

4東京慈恵会医科大学脳神経外科、5康和会久我山病院脳神経外科

宮原 怜 $^1$ 、中島 円 $^1$ 、宮嶋 雅 $-^2$ 、川村 海渡 $^3$ 、阪本 浩一朗 $^1$ 、堀越 恒 $^1$ 、蒲原 千尋 $^1$ 、荻野 郁子 $^1$ 、Kostadin Karagiozov $^4$ 、山田 晋也 $^5$ 、近藤 聡英 $^1$ 

#### 07-02 脊髄損傷モデルに対する間葉系幹細胞由来エクソソームの急性期静脈内投与は好中球のNETs形 成を抑制する

- $^1$ 医療法人社団浅ノ川金沢脳神経外科病院、 $^2$ 北海道大学脳神経外科、 $^3$ 小樽市立病院脳神経外科、 $^4$ 株式会社カネカ 再生・細胞医療研究所、 $^5$ 北海道大学血液内科、 $^6$ 北海道大学細胞生物学講座、
- 7北海道大学 大学院保健科学研究院病態解析学分野

森島 穣 $^1$ 、川堀 真人 $^2$ 、山崎 和義 $^3$ 、高宮 宗一朗 $^2$ 、山口 翔 $^4$ 、中原 葉 $^2$ 、千丈 創 $^5$ 、藤岡 容一郎 $^6$ 、大場 雄介 $^6$ 、益田 紗希子 $^7$ 、藤村 幹 $^2$ 

#### 07-03 人工硬膜デュラビームの生体親和性と組織再生能についての探索的研究

- <sup>1</sup> 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野、<sup>2</sup> 広南病院脳神経外科、<sup>3</sup> 岩手県立中央病院脳神経外科、
- 4東北大学大学院医学系研究科神経外科先端治療開発学分野

永井 友仁<sup>1</sup>、冨永 慶太<sup>2</sup>、中屋敷 諄<sup>3</sup>、安藤 大祐<sup>4</sup>、大沢 伸一郎<sup>1</sup>、新妻 邦泰<sup>4</sup>、遠藤 英徳<sup>1</sup>

#### 07-04 外傷性脳損傷に対する Muse 細胞治療の有効性と作用機序に関する検討

- 1東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野、2東北大学病院 先進血管内治療開発寄附研究部門、
- $^3$ 東北大学大学院医学系研究科 神経病態制御学分野、 $^4$ 東北大学大学院医工学研究科 神経再建医工学分野

熊井 萌 $^1$ 、永井 新 $^1$ 、中屋敷 諄 $^1$ 、北村 祐樹 $^1$ 、安藤 大祐 $^{2,3}$ 、Sherif Rashad  $^{2,4}$ 、新妻 邦泰 $^{2,4}$ 、 遠藤 英徳1